5 安全なくらしとまちづくり

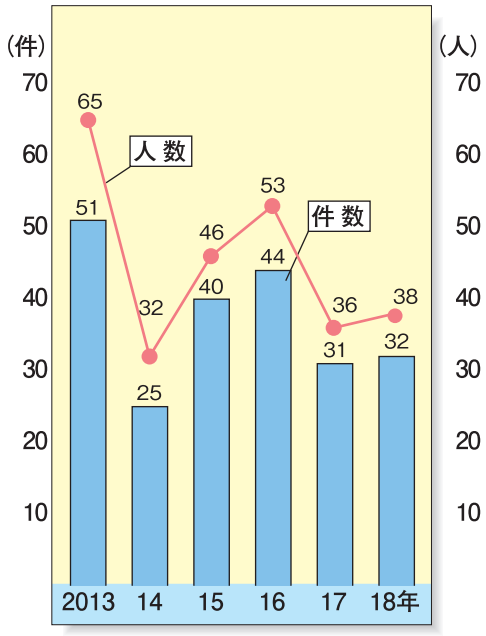
わたしたちは、毎年交通安全教室で安全な歩行や道路の横断のしかた、正しい自転車の乗り方など交通安全について学習しています。また、火事などのさい害にそなえてひなん訓練も年に数回行っています。

しかし、生活の中では、交通事故や火事など、思いがけないさいなんにとつぜん見まわれることがあります。

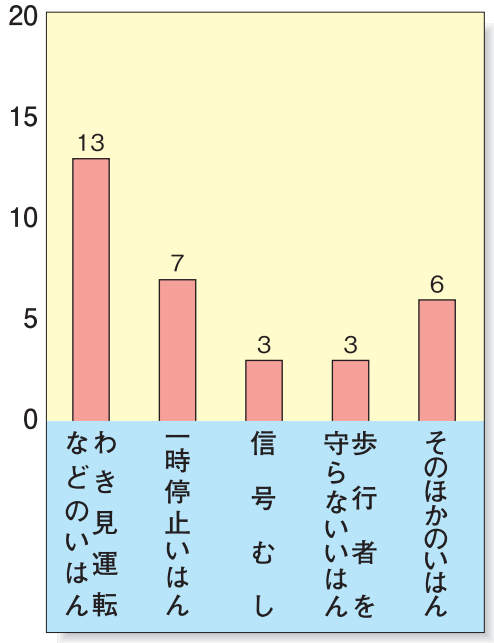
「交通事故はどうして起こるのだろう。」

「わたしたちのまわりで、交通事故や火事が起きたらどうすればいいのだろう。」

そこで、たくみさんたちは、交通安全や火事がどのようにして起こるのか、また交通安全や火事などから人々を守るためにどのようなしくみやしせつがあり、どんな工夫や努力がされているのか調べることにしました。



▲深川しょ管内で起きた交通事故の数



▲深川しょ管内で起きた交通事故の主な原因

1 交通事故をふせぐ

〈深川しょ管内〉
雨竜町のほかに深川市、妹背牛町、秩父別町

(1) おそろしい交通事故

ななみさんたちは、交通事故がどのくらい起こっているのか、その原因は何かなどについて調べました。

交通事故にはいろいろな原因があり、車を運転している人だけでなく歩行者にも原因があることがわかりました。

そこで、ななみさんたちは、交通事故のないまちにするにはどうしたらよいのか、交通事故をふせぐためにどんな工夫がされているのか調べてみることにしました。

(2)　いろいろな交通安全しせつ

「学校の周りの道路はどんな様子かな。」

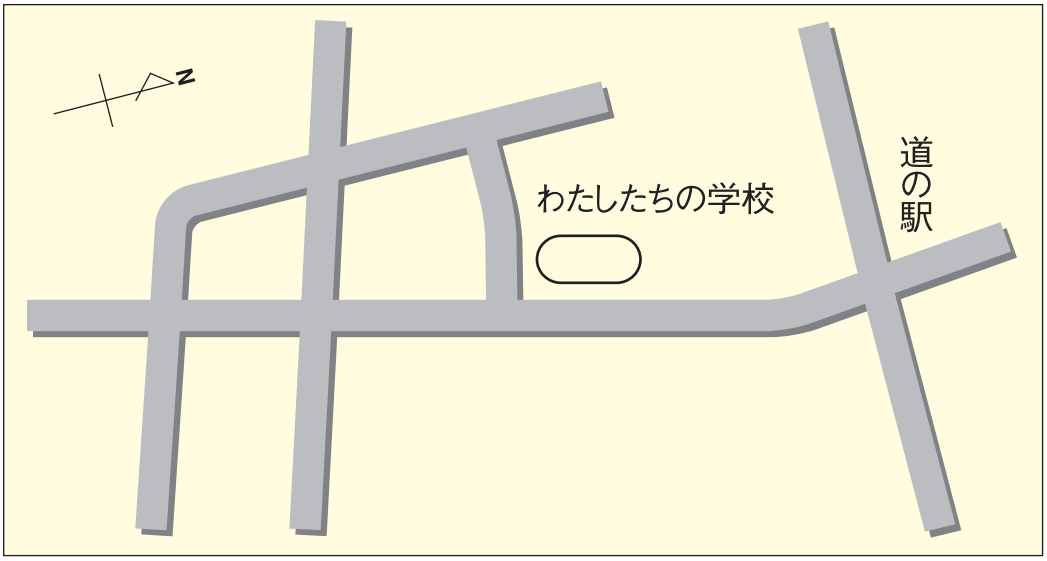
「交通事故をふせぐためのしせつは、どんなところにあるかな。」

▲道路のひょうしき

ななみさんたちは、学校の周りをたんけんして、道路の様子や交通事故をふせぐためのしせつについて調べることにしました。

そして、調べたことを地図に書きこんでまとめました。その地図を見ながら交通事故をふせぐ工夫やしせつの役わりについて話し合いました。

▼学校の周りの様子



▲雨竜駐在所

けいさつでは、どんな仕事をしているのか調べてみよう。

(3) くらしの安全を守るけいさつしょ

さくらさんたちは、調べてみたいことをノートにまとめ、まちの駐在所をたずねて、けいさつの仕事について教えてもらうことにしました。

「110番のしくみはどうなっているのですか。」

「事件や事故が起こったらどうするのですか。」

「けいさつの人たちはどんな仕事をするのですか。」

〈駐在所の方のお話〉

駐在所では、２４時間、まちの人々の安全を守るためにいろいろな仕事をしています。交通事故や事件が起きたときにはすぐに出動したり、地いきのパトロールをしたり、まちや道の案内をしたり、落とし物を受けつけたりします。

また、地いきの家庭をたずねて、かわったことがないかをたしかめたり、戸じまりをよびかけたりします。

⑷　まちの交通安全の取り組み

わたしたちのまち雨竜町は、国道275号線や道道江部乙雨竜線、深川雨竜線などの大きな道路が通っていて、毎日たくさんの車が行き来しています。

▲交通安全運動

雨竜町では、交通安全に力を入れていて、交通安全週間などには、いろいろな団体が協力して雨竜町全体で交通安全運動を行っています。

▲交通安全教室

交通指導員の方たちは、みなさんの登下校の時間に合わせて、事故にあわないように指導してくれています。

2 火事をふせぐ

(1) おそろしい火事

ひろとさんの学級では、みんなで火事のことについて話し合いました。

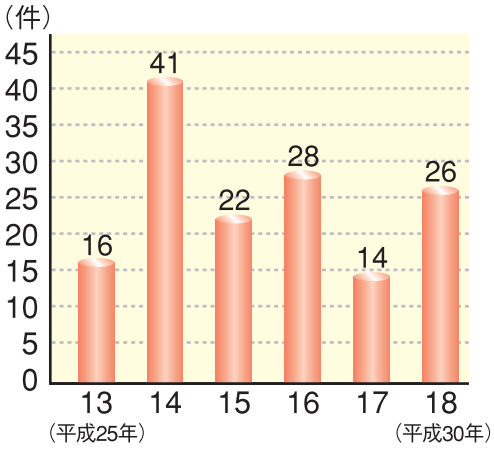
「わたしたちも火事を起こさないように注意しなければいけないね。」

「でも、もし火事になったらどうすればいいのかな。」

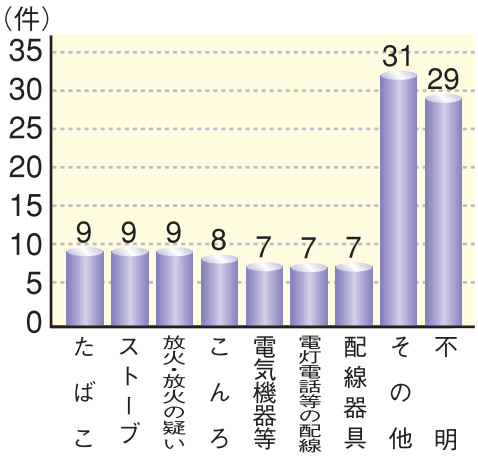
「学校やまちには火事からわたしたちを守ってくれるどんなしせつや工夫があるのかな。」

〈滝川地区〉
雨竜町
滝川市
新十津川町

みんなで話し合いながら、調べてみたいことやぎ問に思ったことをノートにまとめました。



▲滝川地区での火事の件数



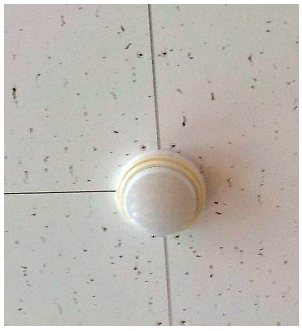
▲滝川地区での火事の主な原因
H26 ～ H30

(2)　学校の消防しせつ

わたしたちの学校には、防火や消火のためのいろいろなしせつがあります。

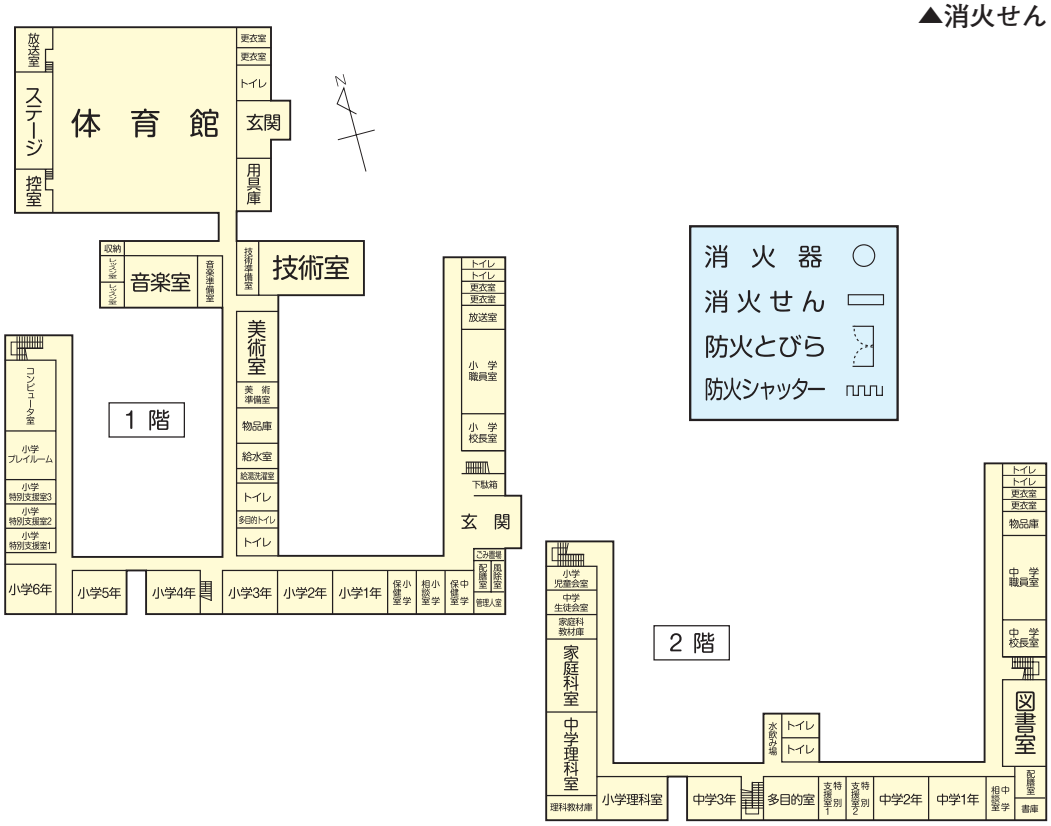
そこで、みんなで分たんしてどんなものがあり、そしてどんなところにあるか、学校の消防しせつについて調べることにしました。

そして調べたことを学校の平面図にまとめました。



▲感知器

▲消火せん



▲わたしたちの学校の平面図

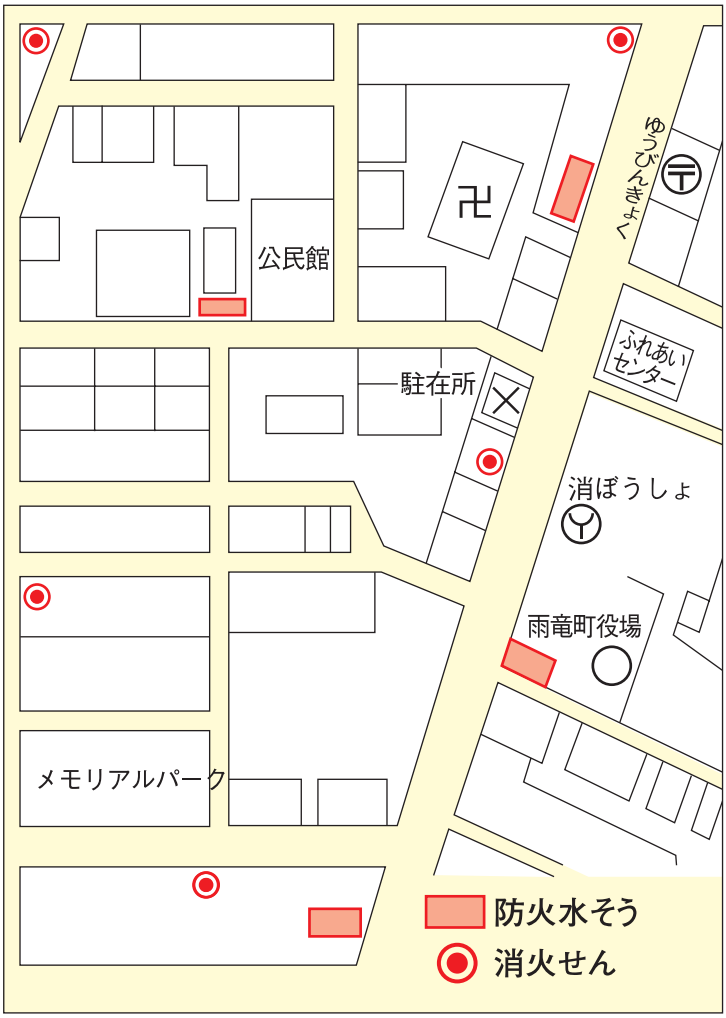
(3)　地いきの消防しせつ

ゆいさんは、学校の帰り道、道路にも消火器ににたものがあることに気がつきました。

そこで、今度は、学校の周りをたんけんして、地いきの消防しせつをさがしてみることにしました。

▲消火せんのひょうしき

▲防火水そうのひょうしき



▲まちの消防しせつがある場所

▲滝川消防しょ江竜支しょ

(4)　消防しょをたずねて

あやかさんたちは、119番のしくみや消防しょの人たちの仕事について調べるために、消防しょをたずねることにしました。

▲通信指令室

〈消防しょの人のお話〉

消防しょの一番大きな仕事は、火事が起きたらただちに火事のげん場に出動し、人の命を救い、火を消すことです。ですから、火事のないときでもいざというときのために、消防車や器具の点けんをしたり、訓練もしています。また、地いきに出かけて、消火せんを点けんしたり、火さい予防のよびかけもします。

(5)　消防しょのしくみ

雨竜町は、滝川市、新十津川町と滝川地区広域消防事務組合をつくり、おたがいに協力しあうようにしています。

また、雨竜町には、２つの地区に分けた消防団があります。ふだんはそれぞれの仕事をしていますが、火事が起こったときは、すぐにかけつけ消防しょの人たちといっしょに消火活動をします。

▲訓練の様子

▲器具の点けん

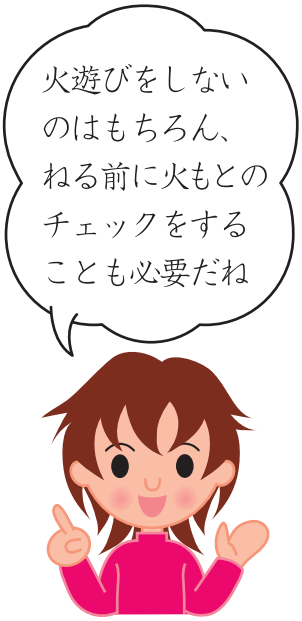
(6)　消防しょの仕事

消防しょでは、火を消す仕事のほかにどんな仕事があるのか、消防しょの人たちはどんな工夫や努力をしているのかたずねました。

「火事のないときはどんな仕事をしているのですか。」

「火事に関係する以外の仕事もあるのですか。」

(7)　安全なまちづくりについて考えよう

けんたさんたちの学級では、交通事故や火事のない安全なまちづくりについて、自分たちにもできることはないか、みんなで話し合ってみました。

そして、みんなに安全なくらしを呼びかけるポスターをつくることにしました。